

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11055	2	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	老年看護援助論 I (健康生活援助論) (Health Promotion of Gerontological Nursing I)				
担当教員名	○阿部桃子 / 山之井麻衣				
授業の概要及び到達目標					
<p>概要：</p> <p>本科目では、我が国の高齢者施策の過去・現在・未来を踏まえた上で、高齢者と家族の健康生活を支援する老年看護の特徴と基本的考え方、および具体的な看護方法について学ぶ。</p> <p>授業の前半では、高齢者施策の変遷と老年看護の基本的考え方や対象の捉え方を学ぶ。後半では老年期に特有な生活機能障害を取り上げ、アセスメントと予防・補完・代替・調整などによる高齢者とその家族の自立支援看護方法について学ぶ。</p> <p>到達目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 我が国の高齢者施策の変遷からこれからの老年看護の使命と役割について説明できる。</li> <li>2. 老年看護の基本的考え方や対象の捉え方について説明できる。</li> <li>3. 高齢者の健康生活を支える自立支援看護について説明できる。</li> </ol>					
準備学習等					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・この科目は1年次で学んだ看護学概論（老年看護概論）と2年次で学んだ生涯発達ケア論（老年期の発達Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）を基に授業を進める。各自、復習して授業に臨む。</li> <li>・本科目は、1回の授業に対し、90分の自己学習（予習・復習）が必要となる。以下に示す事前課題の学習といった予習と、授業資料、演習レポート、採点済みの復習テストを使った復習を必ず行う。</li> <li>・第2回～第14回の実験課題、授業資料は随時提示する。</li> <li>・第2回～第14回の授業で、それぞれの授業内容に関連する基礎知識や前回の授業内容の復習状況を確認するためのレポートの作成、小テストを実施する。</li> </ul>					
成績評価の方法	事前課題、レポート、小テスト、個人ワーク等の成績（40%）、定期試験の成績（60%）で評価する。				
テキスト	『老年看護学概論「老いを生きる」を支えることとは』改訂第2版（正木治恵他、南江堂） 『老年看護技術「最期までその人らしく生きることを支援する」』改訂第2版（真田弘美他、南江堂） 「国民衛生の動向」（厚生統計協会編、財団法人厚生統計協会）				
参考図書	「新老年学」（折茂肇編、東京大学出版会）※ 「これからの老年学」（井口昭久編、名古屋大学出版会）※ 「高齢社会白書」（内閣府編、内閣府）※ 「高齢者の生活機能の総合的評価」（鳥羽研二監修、新興医学出版社）※ 「高齢者の生活機能再獲得のためのプロトコール」（中島紀恵子他監修、日本看護協会出版会）※ 「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015」（日本老年医学会編、メジカル				

	<p>ビュー社) ※</p> <p>「新しい介護」(大田仁史監修、講談社) ※</p> <p>「生活環境整備のための“福祉用具”の使い方」(窪田静監修、日本看護協会出版会) ※</p> <p>「高齢者の転倒予防ガイドライン」(鳥羽研二監修、メジカルビュー社) ※</p> <p>「褥瘡ガイドブック」(日本褥瘡学会編、照林社) ※</p> <p>「ベストプラクティス スキンケア(皮膚裂傷)の予防と管理」(日本創傷・オストミー・失禁管理学会、照林社) ※</p> <p>「サルコペニア診療ガイドライン 2017年版」(サルコペニア診療ガイドライン作成委員会編、ライフサイエンス出版) ※</p> <p>上記の他、講義内で提示をする。</p>
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本科目は「専門職の教育」のうち、「専門展開」に該当する科目である。卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連は、履修案内にある看護学科の履修系統図をあらかじめ確認しておく。</li> <li>・本科目は、老年看護援助論Ⅱの基本となることを理解して学修をすすめる。</li> <li>・本科目の単位取得は、老年・在宅看護学実習の履修前提条件である。</li> <li>・各教員のオフィスアワーは、履修案内にある看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。</li> </ul>
授 業 計 画	
第 1 回	<p>老年看護援助論Ⅰのガイダンス、老年期を生きる人(高齢者)と看護の概説 <span style="float: right;">【講義：阿部】</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該科目のガイダンスとともに、看護学概論及び生涯発達ケア論での学びを振り返り、老年期を生きる人(高齢者)と看護について概観する。</li> </ul> <p>第 2 回 我が国の高齢者の保健医療福祉施策の変遷と老年看護のあり方①【講義：阿部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の社会情勢と人口動態、高齢者の保健医療福祉施策の過去・現在・未来について概観する。</li> </ul> <p>第 3 回 我が国の高齢者の保健医療福祉施策の変遷と老年看護のあり方②【講義：阿部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の倫理的課題と法的整備の動向、高齢者の権利擁護と意思決定支援について解説する。</li> <li>・第1～第3回授業を振り返り、これからの老年看護に求められる役割使命について考える。</li> </ul> <p>第 4 回 老年看護における基本的考え方と対象の捉え方【講義：阿部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老年期を生きる人と家族への看護の基本的な考え方、捉え方(5側面、国際生活機能分類等)について解説する。</li> </ul> <p>第 5 回 高齢者の食生活を支える看護①【講義：山之井・阿部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の食生活の見方考え方について説明する。</li> <li>・高齢者の食生活の特性と生活への影響について説明する。 (詳細は、講義内で説明を行う)</li> </ul> <p>第 6 回 高齢者の食生活を支える看護②【講義：山之井・阿部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の食生活支援を行う上でのアセスメントと看護(口腔ケア、ポジショニング、食形態、食具の選択、環境調整など)について説明する。</li> </ul>

- 第7回 高齢者の排泄を支える看護①（高齢者の排尿のアセスメントと看護）【講義：阿部】  
・高齢者の排尿の特徴と健康生活への影響、アセスメントの視点、具体的方法について説明する。
- 第8回 高齢者の排泄を支える看護②（高齢者の排便のアセスメントと看護）【講義：阿部】  
・高齢者の排便の特徴と健康生活への影響、アセスメントの視点、具体的方法について説明する。
- 第9回 高齢者の防衛機能を支える看護①（高齢者における感染症と発生予防ケア）  
【講義：山之井】  
・高齢者の感染に対する身体特性や行動特性（主にセルフケア行動）について説明をする。  
・高齢者によく見られる感染症（皮膚感染等）などに関する説明をする。  
・高齢者の感染に対する看護について説明をする。  
・集団生活（福祉施設など）での感染症対策（管理）について説明する。
- 第10回 高齢者の防衛機能を支える看護②（高齢者のスキンケア）【講義：山之井】  
・高齢者の褥瘡やドライスキンの背景と日常生活への影響についての説明をする。  
・高齢者の日常的なスキンケア、専門的なケア（褥瘡）に関する説明をする。  
・褥瘡を予防するマネジメントについて説明をする。
- 第11回 高齢者の防衛機能を支える看護③（高齢者の転倒予防ケア）【講義：山之井】  
・高齢者の転倒の背景や特徴、日常生活への影響について説明する。  
・高齢者の転倒予防を含めた転倒や転落に対する看護について説明をする。  
・随時、個人ワークや転倒に関する基礎的知識（事前課題）の小テストを実施する。
- 第12回 高齢者の防衛機能を支える看護④（高齢者の防衛機能のアセスメントと看護方法）  
【講義：山之井】  
・介護保険を活用した防衛機能対策（予防も含む）について説明をする。  
・これまでの講義に基づいて、高齢者の防衛機能の特徴と日常生活への影響、高齢者の防衛機能のアセスメントと看護の視点と具体的方法について事例を用いた学習（5側面の捉え方など）をする。
- 第13回 高齢者の生活リズムを整える看護①【講義：山之井】  
・高齢者の生活リズムに関する身体特性と関連する症状と生活について説明する。
- 第14回 高齢者の生活リズムを整える看護②（高齢者の生活リズムを捉えるアセスメントと看護）【講義：山之井】  
・高齢者の生活リズムを捉えるアセスメントと看護について説明する。
- 第15回 老年看護で活用できる諸理論【講義：阿部】  
・老年看護で活用できる健康モデル、諸理論について説明する。  
・老年看護援助論Ⅱ事前課題を提示する。